

講義名	経済情報処理		
科目区分	基幹		
担当教員	森澤 龍也		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 1時限	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

**主題と概要**

現実の経済について論じるときには、単なる思いつきや現実の動きを無視した議論を避け、証拠（データや資料）に基づいて議論することが重要である。また、効果的な情報伝達（プレゼンテーション）を行うことで、伝えたい内容を相手に的確に伝えることが必要となる。この講義では、PC教室での実習を通じて、経済分析を行うために基礎となる情報処理能力の修得を目標とする。

**到達目標**

(1) 表計算ソフト（エクセル）の基本的な操作方法（データの入力・計算、表・グラフ作成、関数貼り付けなど）を習得できる。  
(2) ワードプロソフト（ワード）文書の基本的な作成方法（プレゼンテーション資料の作成、表・グラフの貼り付けと整理など）を習得できる。  
(3) 経済学の基礎的な概念（単利・複利・割引現在価値など）を習得できる。

**提出課題**

講義時間中に実習課題を提出する必要がある。また、講義期間中に中間確認演習・最終確認演習を実施する。課題は教科書を使用するので、準備しておいてもらいたい。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**

講評・解説を行う。

**評価の基準**

定期試験実施の場合の評価基準：  
講義参加・講義中課題：35%  
中間確認演習：30%  
定期試験：35%  
オンライン講義・定期試験未実施の場合、最終評価は下記のように変更される。  
講義中課題：35%  
中間確認演習：30%  
最終確認演習：35%  
欠席（課題未提出）・遅刻は減点対象である。

**履修にあたっての注意・助言他**

オンライン講義(Live)の場合、当方はWindows10PC・Zoom・Office365（Windows向けのWord・Excel）使用にて講義を実施する予定である。履修希望者は、本講義を受講するまでに、上記と同等の端末・ソフト環境を準備しておくことが快適な学習環境として適していることを認識しておいてもらいたい。

上記以外の端末・ソフト環境（例：スマートフォン・MacPC）で受講を検討している人は、本講義の履修について再検討してもらいたい。履修された場合は、十分なフォローや特段の配慮はできない旨、十分に理解しておいてもらいたい。

当科目はPC実習科目であり、教室・設備の制約上、事前登録が必要な科目である。履修に当たっては十分に注意されたい。

講義開始前に出席確認および教材ファイル配布をシステムで行うので、講義開始時間前に入室し、開始時点で各自のPCが使用可能な状況にしておく必要がある。遅刻者に対しては特に考慮すべき理由がない限り、教材を配布しないので、十分に注意されたい。また、USBメモリなどの保存用メディアを持参されたい。

出席重視科目である。また、講義時間外に各自よく復習してほしい。

講義中での私語は厳禁である。質問は遠慮なく尋ねられたい。

教科書	『レクチャー&エクササイズ金融論』	森澤龍也	新世社	2200円+税	978-4-88384-222-3
-----	-------------------	------	-----	---------	-------------------

**プリント資料及び参考文献**

担当作成の教材ファイルを配布する。  
参考文献については講義中に適時、紹介する。

**授業計画**

オンライン講義対応の場合、下記の授業計画は一部変更される予定である。第1回の講義に必ず参加するようにしてもらいたい。

- 1 経済情報処理序論
- 2 Word文書の基本
- 3 Word文書の基本
- 4 中間確認演習
- 5 グラフ作成の基本
- 6 グラフ作成の基本
- 7 グラフ作成の基本
- 8 グラフ作成の基本
- 9 中間確認演習
- 10 表計算の基本：金利計算
- 11 確認課題と解説：割引現在価値
- 12 表計算の基本：割引現在価値
- 13 確認課題と解説
- 14 中間確認演習
- 15 総復習課題の演習

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL（課題解決型学習）  
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）  
ウ：ディスカッション、ディベート  
エ：グループワーク  
オ：プレゼンテーション  
カ：実習、フィールドワーク

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

総予習（教科書講読） 5時間  
予習 1.5時間/回×15回  
復習 1.5時間/回×15回  
試験用学習 10時間

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

適宜、質問・疑問点を募りながら、PC実習を行う。

**実務経験の有無及び活用**

**備考**

当科目は経済学部経済情報学科の必修科目である。（経済学部経済学科の展開（選択）科目である。）  
受講に当たり、教科書を手元に準備されたい。